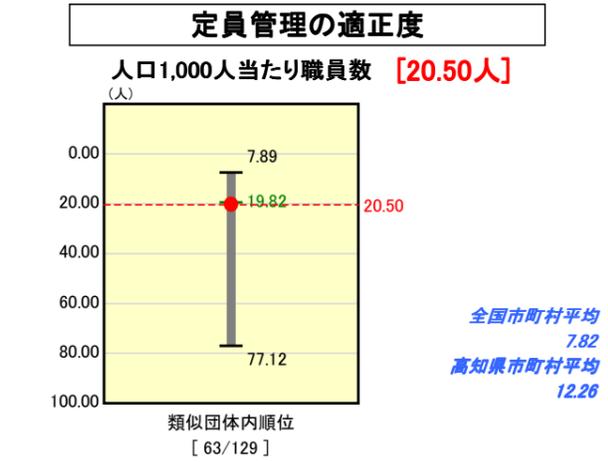
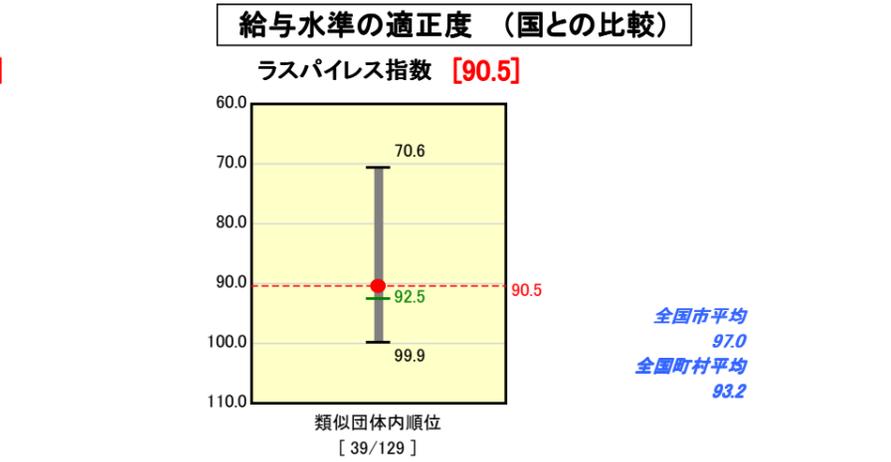
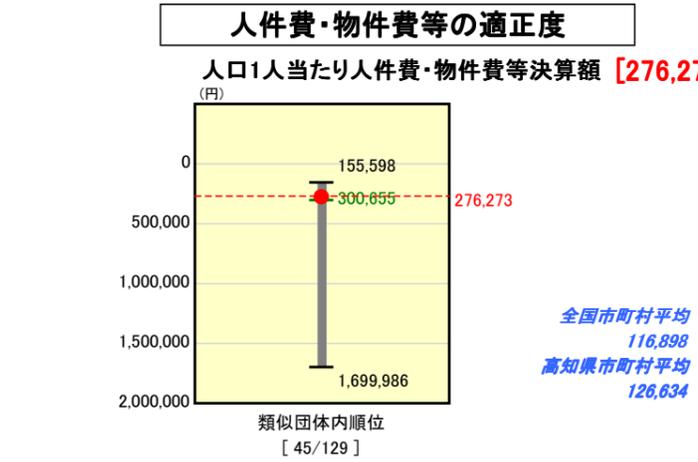
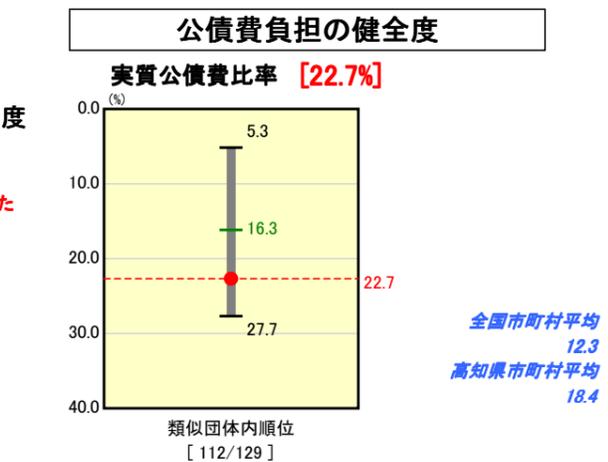
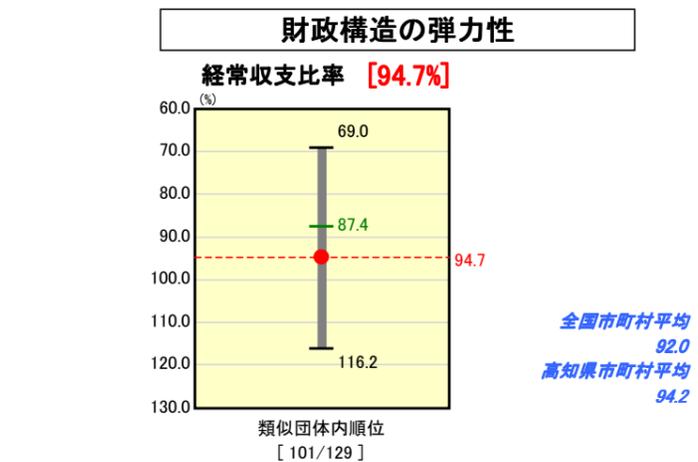
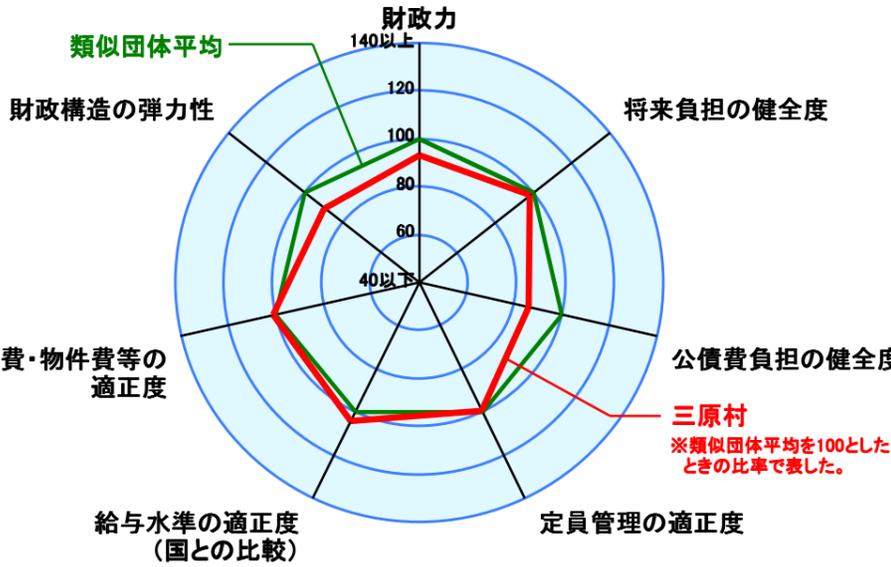
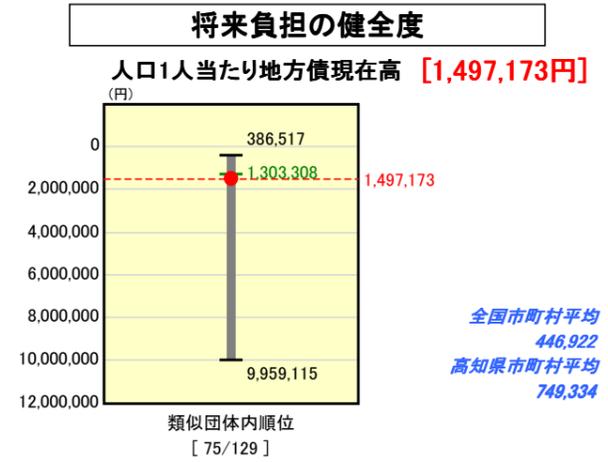
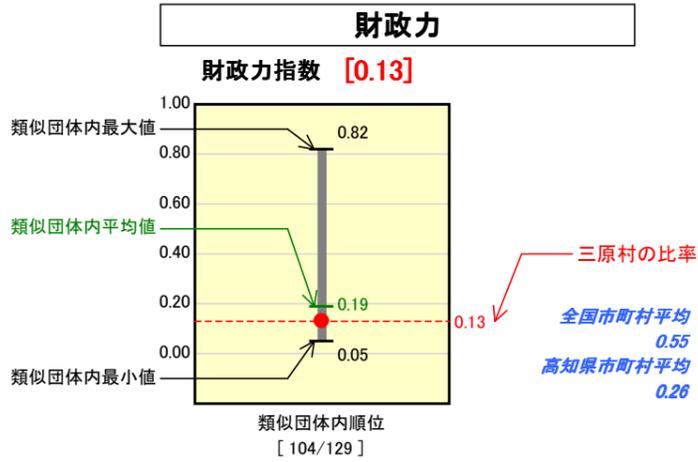


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 高知県 三原村

人口	1,854人	(H20.3.31現在)
面積	85.35	km <sup>2</sup>
歳入総額	2,034,069	千円
歳出総額	1,979,834	千円
実質収支	41,415	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
人口の減少や高齢化に加え、中心となる産業がないこと等により財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。退職者不補充等による人件費の削減、緊急に必要な事業を峻別し、投資的経費を抑制する等、歳出の見直しを実施するとともに、地方税の徴収率向上を中心とする歳入確保に努める。

**【経常収支比率】**  
類似団体平均を下回っている。高知県市町村平均とほぼ同数となっているが、依然として数値は高いので公債費の繰上償還や投資的経費の抑制等の歳出削減を行い、90%以下を目標にして改善に努める。

**【実質公債費比率】**  
類似団体平均を大きく下回っているのは、公営企業会計(簡易水道事業、農業集落排水事業)への公債費に対する繰上金が多額であることが大きな原因となっている。今後においては、新規発行地方債の抑制や、高利率地方債の繰上償還を実施し、実質公債費比率の抑制に努める。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
類似団体平均を下回っているのは、平成10年度から15年度にかけて実施した、ふれあいの里関連の大規模事業の起債によるものが主な要因であるが、新規発行地方債の抑制や、地方債の繰上償還により、平成19年度をピークに減少傾向にある。今後においても地方債残高の減少に努める。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
類似団体平均をやや下回っているが、退職者不補充等による職員数の削減により、適切な定員管理に努めている。